

岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価結果表

①第三者評価機関名

特定非営利活動法人 岐阜後見センター

②事業者情報

名 称： 岐阜市立黒野保育所	種別： 保育所
代表者氏名： 大石 千尋	定員（利用人数）： 45名 生後57日～2歳児
所 在 地： 岐阜市古市場20-1	TEL 058-239-7875

③総 評

◇特に評価の高い点

0歳～2歳児までの乳児専門長時間保育所として昭和51年に建築された、岐阜県でも希少な特色ある保育所である。保育所の周辺は、商店や住宅が旧来の沿道沿いに立ち並び、その狭い道を公共交通バスや自家用車等の往来が激しい。そのため、保育所の東や南面はフェンスを張り巡らし、子どもたちの安全確保を図っている。保育所玄関は東、南の2本の道に向き合い立っており、保護者の子どもの送迎の乗り降りの全てを見渡すことができ、車が出入りするたびに、所長や副所長が駆け寄り、特に外国籍の保護者には手ぶり身ぶりなどノンバーバルコミュニケーションを活用しながら挨拶や励まし等の声かけをして出迎えている。

当保育所は生後57日目から2歳児までを保育の対象としているが、近くには岐阜大学や大学病院があるため、海外からの大学留学生や研修生の子どもたちも多く、外国籍の子どもたちが3分の1程を占めている。言葉の違い、風土の違い、子育て文化の違い等の3つの壁に加えて、保護者の日本での滞在期間の制約がある中で、子どもたちや保護者と言葉をはじめ文化、風土、衣生活、食習慣等々異文化共生について相互により理解が深まるよう工夫して日々保育実践に努めている。

園舎は日当たりの良い南面にあり、どの保育室もゆったりとした生活スペースがある。子どもたちは国際色豊かな人的環境の関わりの中でのびのびと生活を共にしている。

まだ日本語に慣れない保護者には配布物や掲示物にルビをつけたり、連絡帳を英語でやりとりする等言語面や文化的コミュニケーションの工夫に努めている。また2階部分が児童館になっているので、地域の利用者親子と触れあう機会も多い。

今後とも継続して、乳幼児の子育て支援の専門拠点として、子どもの発達過程、それに沿った援助のポイント等の知識・技術の情報を積極的に地域に発信する等、地域の保護者支援に向けた取り組みに期待したい。

◇改善を求められる点

④第三者評価結果に対する事業者のコメント

第三者評価を受審する機会を得られたことで、保育所の運営や日々実践している保育を分析し、見直す良い機会となりました。

定期的に自己評価しながら職員間で話し合い、共通理解して改善点を見直しながら保育を進めることができたことで、保育所の良さと課題を認識できました。また、若い正規職員と経験豊かな非常勤職員の積極的な協力体制ができたことが、保育士の資質の向上につながり、大きな力となりました。

今後も継続して自己評価を行い、乳児・未満児保育の専門的分野の人的環境を活かしながら、地域へ発信して安心してサービスが提供できるように積極的に取り組みたいです。また、外国籍の多い地域の保護者・利用者には、地域のネットワークを強化しながら満足して頂ける保育所をめざしていきたいです。

⑤評価細目の第三者評価結果（別添）